



N.S.ニュース速報A

**NSDAP/AO : PO Box 6414
Lincoln NE 68506 USA
www.nsdapao.org**

#1072

01.10.2023 (134)

国民共同体とエリート主義の間のリードーシップ

From Michael Kühnen

じょうげきようどうたい

闘争の期間中、党は新秩序への道を戦い、権力の掌握後、ドイツ国民（民族）の意志の政治的前衛組織として、党綱領の実現、したがって新秩序の建設のための指針を与え、両方の任務において、勝利と成功を確保するために總統原理を用いる。国家社会主義の権力政治的勝利、すなわち支配体制の克服の後、党の戦闘的エリートは、専門的エリートに加わり、経済、科学、行政、人民防衛、司法、国家指導など、あらゆるレベルで、その指針に従って新秩序の建設を可能にし実現させるのである。

人民の生活のすべてのレベルにおいて、リーダー原理が適用される。つまり、任務のために無制限の権限を持ち、同様に無制限の個人的責任を負うという態度である。したがって、人民の共同体は、すべての分野においてエリートを形成し、その任務を遂行するためのすべての権力を与える。こうして、人々の中に途方もないエネルギーが目覚め、あらゆる才能の蓄えが完全に活用され、能力のある人は皆、自分のあるべき場所を見つけ、共同体のために全力を尽くしてそれに取り組むようになります。エリート校

は、貧富の差や経験に関係なく、才能ある少年にチャンスを与えるために作られます。この職業的エリートは、党の戦闘的エリートが常にそうであつたように、同じような観点で形成されなければならないからである。

国家社会主義のフォルクスゲマインシャフトにおけるエリート形成のこうした側面は、どのようなものなのだろうか。

エリート思想そのものは、国家社会主義者の人生観に欠くことのできない基本的な要素の一つである。階層とヒエラルキーは、自然法則に支配された秩序の基本原理であり、我々の生物学的思考と深く対応している。しかし、自らをより優れた存在と感じ、国家共同体から傲慢に分離し、自らの利益を追求し、その権力を仕事としてではなく、それ自体が目的であると認識するような非国民的な支配階級が育たないよう、細心の注意が必要であろう！

党は、その指導者と副指導者が闘争期の容赦ないエリート訓練を経て、これからもこの原則に従って教育されるのであるから、このような誤解された主人的人間性の始まりを完全に根絶し、できれば最初から防止するようにならなければならないのである。

その代わりに、共同体に奉仕する専門家エリートが教育され、形成されます。そのメンバーは、自分自身を、その能力のおかげで高い地位を獲得し、そこから全フォルクスゲマインシャフトに義務を負っているフォルクスゲノーセンとして制限なく見なければならず、それは結局、最初にすべての能力を開発し制限なく使うことを可能にしたものなのです。

国家社会主義において、フォルクスゲマインシャフトとエリートは両立しがたい矛盾ではなく、両者の間には確かに緊張があるが、それは実りあるものである。私たちの将来のエリートは、フォルクスゲマインシャフトのために、そしてフォルクスゲマインシャフトの中で急ぐことになるのです。

このヴォルキッシュ・エリートの任務は、党の指針に従って、あらゆる分野とあらゆるレベルで新秩序を実現することである。この任務に専念し続ける場合にのみ、エリートであり続けることができる。その任務と、この

任務を遂行するためのパフォーマンスからだけ、その権威は得られる。これらから離れ、権力のために権力を求める指導者は、その権威を失い、もはやわが民族のエリートに属することはない。

専門エリートは、その仕事において、フォルクスゲマインシャフトあるいはそれを体現する権力政治的前衛組織、すなわちわが党に対して無限の責任を負っているのである。このようにしてのみ、国民共同体とエリートを和解させ、新秩序を創造することができるるのである。

THE NEW ORDER

わが民族は、旧秩序、すなわち、われわれを取り囲むマイナス世界から、新秩序、すなわち、種と自然に調和した高度な文化への道を歩んでいる。党の戦闘的エリートの権威は、国民共同体をこの道に進めるという任務から導かれるものであり、ちょうど専門的エリートの権威が、国民生活と国家機関のあらゆるレベル、あらゆる領域で党が権力を掌握することから導かれるのと同様である。

国家社会主義フォルクススタートにおける国家と党の指導者は、このように、ある課題に奉仕するエリートなのである。この課題は、党綱領が、特にその2つの核心的要求が

満たされたときに解決される。新秩序は、すべてのフォルクスゲノセンが原理によって形成されるときに実現する。そして、そこに生まれた真のフォルクスゲマインシャフトが、もはや労働と努力による収入がなく、すべてのフォルクスゲノセンが精神的または物理的に共同体のために創造し、利権経済が克服され、すべての社会生活が自然の法則とフォルキッシュ・アイゲンアートに調和し、NSDAPの他の綱領も達成された状態および文化の枠組みを見つけたときに、新秩序が実現する。このような秩序は、3世代にわたって途切れることなく継承され、権力を保有することができたときにのみ、安全であり、永続し発展することができるのである。第三世代だけが、新しい精神の中で完全に成長し、それを汚さずに保存し継承することができる。

この時点で、国家社会主義党は解散し、目標は達成され、我々の民族共同体の戦闘的な、そして職業的なエリートは、人種と人格の最高の価値を自ら体現する指導者の、統一された真の人種の貴族に融合するのである！そのとき、新秩序が発展するための法則は、もはや達成された課題に対する縛ではなく、自由である。

新秩序は、労働者であれ、兵士であれ、指導者であれ、国民のすべての構成員が、共同体のように、人格として無制限に自己実現し、高揚することができる自由の秩序である。このことは、新秩序の主要な層である新しい人種的貴族にも当てはまり、本当の意味での最良の支配を確立することになる。彼らは、宗教的共同体の中で主に団結することになると思われるが、宗教的共同体は、最も多様な人格表現に家と発展の機会を提供し、それによって人生を常に深化させ、豊かにことができる。

人民の同志による自由の濫用は、支配的な人種貴族による権力の濫用と同様に期待されるものではない。なぜなら、彼らはわが民族の生存と自然の発展（種の保存と発展）に尽力することが当然のことになっており、腐敗しない元老院がすべてを監視しているからである。文化と自然との間に再び疎外感が生じないように、また、文化がより高度に発展し、精神的・物質的に深化・充実しても、常に自然やその生命の法則と調和して発展するように、無垢な元老院、賢者と癒し手の長老評議会がすべてを監視しているのです。

この新秩序は楽園ではなく、乳と蜜の国でもない。それは、勤勉さ、緊張、態度、スタイルの秩序である（人種であるだけでなく、人種を持つこと。残念ながら現代では戯画に堕してしまった古い標語によれば、「貴賤は義務」であり、我々の全人類は自分たちが貴族であると感じ、仕事の貴賤に表現と現実を与えるべきだ！）。新秩序は偉大な時代の秩序であり、そのような秩序は決して快適ではなく、快適さと偉大さは相互に排他的である。それは、人々の歴史の最終的な状態ではなく、発展のための絶え間ない闘いの出発点であり、人々を、群がる蟻、プラスチック動物、消費ロボットとしてではなく、神の像として再び真に見る人間像のためのものなのだ何世代にもわたる優生学的な選択から生まれ、育種、態度、スタイルによって形成されたマスターレース、白い世界と新しい時代の支配者、

ニーチェがスーパーマンのイメージで予見し、切望したように、人類の進化の次の段階への架け橋となるのです！そしてこの秩序において、最高の者が支配するのです。

ザ・セネート

ここでは、単純な党員同志から党首に至るまで、すべての同志は、自分自身を党的道具であり奉仕者であると感じ、自分を党的共同体に統合し、自分を党的路線に従属させるべきであることが何度も指摘されている。国家社会主義者にとって、党は、ほとんど神秘的な共同体であり、家であり、人生の意味であり、それは、すべての部分の合計よりも常に多い全体である。それは、特別な種類の有機体であり、集団の魂、スタイル、人生に対するすべてを貫く態度によって特徴づけられる。

しかし、具体的にそれは何なのだろうか--党なのだろうか。党を体现し、党的路線を定め、党的名において命令や指示を与える人々でありながら、常に党的下僕であり続け、党に自らを従属させなければならないのです。党とは誰なのか、何なのか。

普通の党的同志、普通の政治家の兵士にとって、彼の直接の上司は党であり、その口を通して党が彼に話す。彼の命令に反対することは党に反対することであり、したがって勝利を妨害することである。このことは、この指導的同志が実際に党的路線に従って、党的ために行動している限りは、真実である。もし彼がそこから離れるならば、彼は自動的に、党的体现者として主張することができ、また主張しなければならない、無制限の権威を失う。

指導部のすべてのメンバーは、順番に、より高い政治指導者の部下であり、彼との関係においては、先に述べたのと同じことが当てはまる。そして、党的高官も帝国指導部に従属し、帝国指導部は、彼ら自身が一般路線に屈服する限り、彼らのために党を体现する。最後に、帝国指導部のメンバーは、党首を、党的最高の体现者であり、党的方針を示し、NSDAPをその困難な闘争において無条件に指導する者として認識している。

しかし、党首といえども、党そのものではない。彼もまた、恣意的な命令を下すのではなく、党に対する責任を負い、その共同体に自らを従属させるのである。彼は歴史に対してこの責任を負うが、それだけではない。

党首も、彼を通じて党がその意志を表現していると主張する権利がある限り、無条件に従うことができる。NSDAPは、意志の担い手であり、民族の前衛である一人の人間ではない。したがって、党を体現し、党の名においてその方向性を決定する権利を否定することができるのは、歴史の判断だけではないのである。

党首にとって、党は帝国指導部に一度姿を現すものであり、他の政治指導者と同様に、直属の部下の信頼を獲得し、それを保持しなければならないからである。ライヒ指導者の信頼がなければ、党首は党の名において、党を代表して行動していると主張することはできない。帝国指導部は党指導者を打倒することはできないが、党指導者がもはや党の意志と使命を自ら体現していないと悟った場合、党員はより高い権威に訴えることもできる。

このNSDAPの最高職は党の上院で、党首を選出し、全体としていかなる決定にも拒否権を持ち、必要であれば、党に仕えなくなった党首を転覆させることさえできる。上院は、NSDAPの統制権、良心である。党首にとっても、元老院は党そのものを体現する場であり、党首は党の同志の一人一人と同じように、その下僕なのだ



NSDAP/AOは世界最大です 国家社会主义プロパガンダサプライヤー！

多くの言語での印刷物およびオンライン定期刊行物
多くの言語の何百冊もの本
多くの言語の何百ものウェブサイト



BOOKS - Translated from the Third Reich Originals!
www.third-reich-books.com

